

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2020年度)

| | | | | | |
|----------------|--|-------------------------------------|---------------|-------|------------|
| 専門分野区分 | ヒューマンスキル | 科目名 | ゼミナールI | 科目コード | TL001A1 |
| 配当期 | 前期・後期・ 通年 | 授業実施形態 | 通常 ・集中 | 単位数 | 2単位 |
| 担当教員名 | 山本 隆之 | 履修グループ | 1H(IN/S) | 授業方法 | 講義 |
| 実務経験の内容 | <p>大手IT企業で、大型ホストコンピュータ/クライアントサーバー/クラウドシステムの販売・設計・構築を担当するシステムエンジニアとして37年間勤務。主にITスペシャリストとして、システムの販売・設計・構築を上流工程から下流工程まで担当。</p> <p>また、在職中に若手ITスペシャリストの育成を多数経験しており、社会人として必要なスキルや常識・マナー等を指導すると共に就職指導を行う。</p> | | | | |
| 学習一般目標 | <p>ゼミナールは卒業までの期間をとおして、社会人として自立(自律)するための基礎的な能力の習得を目的としています。本科目では学生生活とおして、①学習・生活スタイルを確立すること、②自己管理する習慣を身に付けること、③情報リテラシーを身に付けることを目標とします。</p> | | | | |
| 授業の概要および学習上の助言 | <p>継続して学習できるように<u>規則正しい生活習慣を確立</u>してください。これまでの経験を振り返ることで自己理解を深めて自ら今後の目標を定めるとともに、<u>日々の学習成果を自己管理する習慣</u>を身に付けてください。また、SNSなどソーシャルメディアの特性やリスクを正しく理解することで、適切な利用方法を身に付けてください。</p> | | | | |
| 教科書および参考書 | 適宜、プリントなど酒記付 | | | | |
| 履修に必要な予備知識や技能 | 特になし | | | | |
| 使用機器 | | | | | |
| 使用ソフト | | | | | |
| 学習到達目標 | 学部DP(番号表記) | 学生が達成すべき行動目標 | | | |
| | 3, 4, 5 | 自分の考えや意見を表現し、他者とコミュニケーションを図ることができる。 | | | |
| | 3, 4, 5 | 目標を設定し、計画を立て、適切に実行し、結果を確認することができる。 | | | |
| | 1, 2 | ICTをとおして、社会との関わりについて説明することができる。 | | | |
| | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---------|------------------|---------------------------------------|-------------|------|-----------------|----|-------------|-----|-----|----|
| 達成度評価 | 評価方法 | 試験 | クイズ 小テスト | レポート | 成果発表 (口頭・実技) | 作品 | ポート フォリオ | その他 | 合計 | |
| | 総合評価割合 | | | 30 | 40 | | | 30 | 100 | |
| | 学 部 D P | 1.知識・理解 | | | | 10 | | | | 10 |
| | | 2.思考・判断 | | | | 10 | | | | 10 |
| | | 3.態度 | | | 10 | 10 | | | | 20 |
| | | 4.技能・表現 | | | 10 | 10 | | | 10 | 30 |
| 5.関心・意欲 | | | | 10 | | | | 20 | 30 | |
| 評価の要点 | 評価方法 | 評価の実施方法と注意点 | | | | | | | | |
| | 試験 | | | | | | | | | |
| | クイズ 小テスト | | | | | | | | | |
| | レポート | 学習レポートの提出。 | | | | | | | | |
| | 成果発表 (口頭・実技) | 学校行事への参加、個人ワークおよびグループワークへの参加。 | | | | | | | | |
| | 作品 | | | | | | | | | |
| | ポートフォリオ | | | | | | | | | |
| | その他 | 積極的・継続的な学習に対する評価として、授業態度および出席状況を勘案する。 | | | | | | | | |

授業明細表

(前期)

| 回数 日付 | 学習内容 | 授業の運営方法 | 学習課題(予習・復習) |
|-----------|---|---------|----------------------------------|
| 第1週 / | 学習レポートを作成し、学校生活とおした学びの計画を自己管理する。 | | ※ 学習レポートは必ず 毎回、提出すること |
| 第2週 / | 適性テスト実施 フレッシュャーズキャンプについて、この機会を最大限に生かすための準備をする。 | | |
| 第3週 / | 学校での学びとおした資格取得について、1年間の具体的な目標を立てる。 | | |
| 第4週 / | クラス行事について、準備に参加する。 個別面談 | | |
| 第5週 / | 校外行事について、準備に参加する。 個別面談 | | |
| 第6週 / | SNS の特性を学び、日常的な利用におけるリスクを発見する。 個別面談 | | 予習： よく使う SNS の長所と短所を調べる |
| 第7週 / | 基本情報技術者試験など資格取得の取り組みを確認し、今後の計画を立てる。 個別面談 | | |
| 第8週 / | 学習レポートに基づいて途中経過を確認し、今後の計画を立てる。 | | |
| 第9週 / | 学習レポートに基づいて途中経過を確認し、今後の計画を立てる。 | | |
| 第10週 / | ICT (情報通信技術) について、社会の動向を学び、日常生活における活用事例を発見する。 | | 予習： IoT、ビッグデータ、AI の活用事例を調べる |
| 第11週 / | IT 業界の動向を調べて、日常生活に対する影響を発見する。 | | 予習： IT 企業にまつわる時事ニュースなどを調べる |
| 第12週 / | ICT (情報通信技術) を活用したものづくりの事例を学び、日常生活に対する影響を発見する。 | | 予習： IT を活用している業界や分野を調べる |
| 第13週 / | 学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する。 | | 予習： 後期の学びの予定を立てる |
| 第14週 / | 学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する。 | | 予習： 後期の学びの予定を立てる |
| 第15週 / | 学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する。 | | 予習： 後期の学びの予定を立てる |

(後期)

| 回数 日付 | 学習内容 | 授業の運営方法 | 学習課題(予習・復習) |
|-----------|---------------------------------------|---------|----------------------------------|
| 第16週 / | 学習レポートを作成し、学校生活をとおした学びの計画を自己管理する。 | | ※ 学習レポートは必ず 毎回、提出すること |
| 第17週 / | 学校での学びをとおした資格取得について、これまでの成果を確認する。 | | |
| 第18週 / | 校外行事について、準備に参加する。 | | |
| 第19週 / | 学校生活をとおした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談 | | 予習： 学校生活を振り返り、将来の目標について考える |
| 第20週 / | 学校生活をとおした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談 | | 予習： 学校生活を振り返り、将来の目標について考える |
| 第21週 / | 学校生活をとおした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談 | | 予習： 学校生活を振り返り、将来の目標について考える |
| 第22週 / | IT 関連トピックス 技術開発の歴史などを踏まえた話題を取り上げる。 | | |
| 第23週 / | IT 関連トピックス 技術開発の歴史などを踏まえた話題を取り上げる。 | | |
| 第24週 / | IT 関連トピックス 最新の技術動向などを踏まえた話題を取り上げる。 | | |
| 第25週 / | IT 関連トピックス 最新の技術動向などを踏まえた話題を取り上げる。 | | |
| 第26週 / | 進級に向けて、学習状況を確認する。 | | |
| 第27週 / | 進級に向けて、学習状況を確認する。 | | |
| 第28週 / | 学習レポートに基づいて後期の経過と、次年度の計画を発表する。 | | 予習： 次年度の学びの予定を立てる |
| 第29週 / | 学習レポートに基づいて後期の経過と、次年度の計画を発表する。 | | 予習： 次年度の学びの予定を立てる |
| 第30週 / | 学習レポートに基づいて後期の経過と、次年度の計画を発表する。 | | 予習： 次年度の学びの予定を立てる |